

単 元		氏 名	年 組 番	問
四年上 きょうみをもったと「ろを發表しよう 「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」				

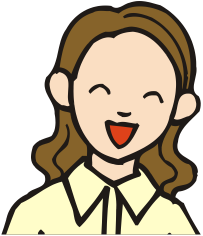
考えをのべた文章を読むときは

- 文章の内容や筆者の書き方の工夫をとらえる。
 - ・ 筆者は自分の考えを強く印象付けるために、その考えをどこに書いているか。文章の始まりか終わりのどちらかでのべているのか、両方でくり返してのべているのか。
 - ・ 自分の考えに共感してもらうためにどんな事からや理由をあげているか。

自分の考えを發表するとき

- 自分の考えをまとめる。
 - ・ 自分がきょうみをもった部分を引用する。
 - ・ 共感したか、ぎもんに思ったか、自分の考えを明らかにする。
 - ・ 自分の体験をふりかえり、自分の考えのうらづけとなる事からや理由をのべる。

筆者の高野進さんについて調べよう。



単元	氏名	年組番
四年上 きょうみをもったところを発表しよう 「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」		
6問		

1 教科書の「大きな力を出す」の全文を読んで答えましょう。

(1) ①段落から⑤段落までを「はじめ・中・終わり」に分けましょう。

はじめ・・・

段落

中・・・

段落

終わり・・・

段落

(2) ①の段落には話題がしめされています。この文章の話題は何でしょう。

(3) ①の段落と同じようなことを書いている段落はどこでしょう

段落

(4) この文章の話題について事例をあげて説明している段落はどこでしょう。

段落

単元		年組番
四年上 きょうみをもったと「ろを發表しよう 「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」		
氏名		
11問		

1 教科書の「動いて、考えて、また動く」を読んで、筆者の考えや書き方の工夫をとらえましょう。

(1) 第一段落から筆者の考えが書かれている部分を書き出しましょう。

(2) 第一段落に書かれた筆者の考えとほとんど同じ文があるのは、何段落ですか。

段落

(3) 筆者はなぜ二度同じ文を書いたのでしょうか。

2 第二段落から第六段落を読んで、筆者が自分の考えのうらづけとしてあげている事について整理しましょう。

(1) 筆者は、どんな走り方についてきもんをもったのですか。二つ書きましょう。

(2) 第三段落から第六段落までを三つのまとまりに分け、小見出しをつけましょう。

3	2	1	段落	書かれていること

3 第七段落は、どんな役わりをしていますか。

)

(